

学校安全総合支援事業

# 湧水町

教育委員会名：湧水町教育委員会

住所：始良郡湧水町中津川603番地

電話番号：0995-75-2142

## I 市町村の現状と取組

### 1 市町村の現状

○人口：9,157人（うち児童・生徒数：614人）

○学校数：幼稚園 1園

小学校 5校

中学校 2校

### 2 市町村の安全上の課題

本町は、県の中央北端に位置し、北東部は宮崎県えびの市に接しており、鉄道・国道・九州自動車道等により県外との交流が盛んな土地柄である。

しかし、人口の減少、少子化の影響もあり、メイン道路から一本路地に入った通学路では住宅や街灯が少なくなっている。通学路の安全確保、防犯対策は喫緊の課題である。

また近年全国的には、不審者等により児童生徒の命が奪われる事件が多発している。本町においても、ソフト面及びハード面の安全対策の強化が求められている。

### 3 モデル地域選定の理由

各学校の安全管理体制の構築・強化と通学路を含めた各校区内の安全確保を図るために湧水町内5小学校区全域をモデル地域と定めた。

## 4 取組の概要

### (1) 学校安全の中核となる教員の資質能力の向上に係る取組について

#### ア 先進地研修

本町の学校安全に寄与するため委員等に出席要請し、先進地研修を実施した

日時：令和元年10月29日～30日

会場：大阪教育大学附属池田小学校及び  
大阪市立新高小学校

参加者：委員1名、中核教員1名、教委2名  
実践的な避難訓練及びセーフティ・プロモ

ーションスクールの取り組みを行っている学校で、研修や意見交換を行い、見識を深めることができた。



日時：令和2年1月29日～30日

会場：徳之島町 亀徳小学校

参加者：教委2名

スポーツ防犯教室、防犯に関する公開授業を視察し、防犯に係る講演会に参加した。



#### イ 小・中学校安全担当者研修会

町内の全ての学校の学校安全担当教職員を対象に学校安全に関する研修会を実施した。

日時：令和元年11月20日

内容：避難訓練不審者対応の在り方について

## 先進地研修報告



### ウ 防犯訓練

町内の3小学校で民間の警備会社による防犯訓練を実施し、訓練内容や安全マニュアルの点検を行った。

日時：令和元年11月14日

場所：幸田小学校

日時：令和元年11月29日

場所：吉松小学校

日時：令和2年1月9日

場所：轟小学校



### (2) 学校安全の取組を評価・検証するための方法について

モデル地域内の全ての学校の児童生徒を対象に防犯に関するアンケートを実施した。また、防犯訓練を実施した学校については、再度アンケートを実施し、防犯に関する意識の変化を確認した。

### (3) その他の取組について

## 湧水町通学路安全推進会議

日時：令和元年8月29日

場所：町内小学校区の通学路

関係機関：地域振興局、横川警察署

町建設課・総務課 教育委員会



既存の組織である「湧水町通学路安全推進会議」を活用して、関係機関とも連携を行い、交通安全をはじめ、地域での学校安全を確保するため合同通学路点検を実施した。

## 4 取組の成果と課題

### 【成果】

本町では、継続して学校の安心・安全な環境づくりを行うため、地元の警察官退職者を学校安全アドバイザーに消防職員退職者を防災アドバイザーに委嘱し、専門的な見地から助言指導を得ることができた。

また、例年実施している避難訓練を民間会社へ委託し、避難誘導の確認と教職員へさす又の取り扱い訓練を実施し、教職員の不審者対応への取り組みを深めることができた。さらに、児童生徒へアンケートを実施したことで、児童生徒の防犯意識を確認することができた。

### 【課題】

本町は、フェンス等できっちりと囲まれた学校施設はなく、町内全ての学校に、外部の人間がほぼ自由に出入りできる環境である。そのためか、子どもたちが訪問者や犯罪に対しての危機意識が低いと感じられる。

そのため、アンケート結果をもとに発達の段階に応じた効果的な安全教育が必要であると考えます。

そのようなことから、引き続き環境整備を行うとともに、児童生徒が自分で命を守る方法の習得機会を設けたり、地域への安全活動参画を呼びかけたりし、学校・子どもたちを多くの「目」で見守れる取り組みを継続していく必要がある。